

平成 28 年度第 2 回印西市文化ホール運営会議録

- 1 開催日時 平成 29 年 3 月 3 日（金）
14 時 00 分から 15 時 30 分まで
- 2 開催場所 印西市文化ホール 2 階 大会議室
- 3 出席者 津田晴美委員、荻原孝恵委員、松山徹委員、後藤実委員、小名木洋子委員、
山田浩委員、田中謙次委員、金子元久委員、小金さつき委員
- 4 欠席者 0 人
- 5 実施機関 生涯学習課
- 6 事務局 海老原主査、細山主任主事
- 7 傍聴者 0 人
- 8 議題 (1) 平成 28 年度事業報告について
(2) 平成 29 年度事業計画（案）について
(3) その他
- 9 議 事 【次第に基づき発言の要約を記録】

次第 1 開会（海老原主査）

開会の辞、本会議の進行を務めること、会議を公開する関係上後ろに傍聴席があること、会議録作成のため録音することを伝える。

次第 2 座長あいさつ

【議 長】

それでは、議題に入ります。

議題 (1) 「平成 28 年度事業報告について」事務局の説明を求めます。

【事務局説明】

それでは、平成 28 年度事業報告について説明させていただきます。

お手持ちの資料右上に記載されております資料「平成 28 年度事業報告」をご覧ください。

まず、この表の見方につきましては、第 1 回目と同様になりますので、こちらにつきましては割愛させていただきます。

それでは説明に入ります。

平成 28 年度は事業のジャンルとしては、鑑賞型事業が 8 事業、参加型事業が 2 事業、地域文化振興型事業が 1 事業、合計 11 事業を実施いたしました。

それでは、事業ごと上から順に説明させていただきます。

① 5 月 15 日に実施しました「ワークショップ カンジヤマ・マイム」について、チケットの売り出し枚数を 30 名分と予定したものが実売として 31 名分売れました。なお、このワークショップは本公演と連動し、実際に本公演に出演されるパントマイミストからパントマイムの表現方法などの直接指導を受けました。

参加料金は 1,000 円ですが、本公演のチケット購入者につきましてはワークショップ参加代の 1,000 円

を 500 円の割引にて販売いたしました。収入合計は 1 万 8,500 円、支出合計は 0 円です。

こちらの公演の基金による補てんはありませんでした。

② 5 月 22 日に実施しました、「May J. 10th Anniversary Tour 2016」について、チケットの売上枚数は、PA 席を除く 480 席分を販売し 480 席分全ての座席のチケットが発売日初日に完売しました。収入合計は 276 万 6,182 円、支出合計が 559 万 2,967 円です。

基金による補てんは 282 万 6,785 円となります。

③ 6 月 5 日に実施しました「ワークショップ わらび座」について、チケットの売り上げ枚数は 30 名分を売り出したうち 18 名分のチケットが売れました。なお、このワークショップは本公演と連動し、実際に本公演に出演される役者さんから演技の直接指導を受けました。また、本公演のチケット購入者につきましてはワークショップ参加代の 1,000 円を 500 円の割引で販売いたしました。

収入合計は 1 万 7,500 円、支出合計は 0 円です。

こちらの公演での基金による補てんはありませんでした。

④ 6 月 26 日に実施しました、「カンジヤマ・マイム おしゃべりなパントマイム」について、チケットの売上枚数は、PA 席を除く 486 席分を売り出したうち 126 席分のチケットが売れました。

収入合計は 19 万 7,900 円、支出合計が 112 万 9,673 円です。

基金による補てんは 93 万 1,773 円となります。

⑤ 7 月 17 日に実施しました、「市制施行 20 周年記念事業 わらび座 ミュージカル げんない」について、チケットの売上枚数は、PA 席及び見切り席を除く 466 席分を売り出したうち 392 席分のチケットが売れました。収入合計は 117 万 7,955 円、支出合計が 276 万 5,398 円です。

基金による補てんは 158 万 7,443 円となります。

⑥ 8 月 21 日に実施しました「いんざい寄席 春風亭小朝独演会」について、チケットの売上枚数は、522 席分を売り出したうち 396 席分のチケットが売れました。収入合計は 127 万 3,000 円、支出合計が 210 万 7,793 円です。基金による補てんは 83 万 4,793 円となります。

⑦ 9 月 11 日に実施しました「川井郁子ヴァイオリンコンサート」について、チケットの売上枚数は、522 席分を売り出したうち 469 席分のチケットが売れました。

収入合計は 135 万 6,155 円、支出合計が 188 万 7,088 円です。

基金による補てんは 53 万 993 円となります。

⑧ 12 月 11 日に実施しました「菌田憲一とデキシークィングス with FUMIKA クリスマス・ジャズコンサート」について、チケットの売上枚数は、一部のファミリー向け公演と二部の大人向け公演の 2 公演の合算で 1,002 席分を売り出したうち 424 席分のチケットが売れました。

収入合計は 61 万 2,683 円、支出合計が 201 万 6,547 円です。

基金による補てんは 140 万 3,864 円となります。

⑨ 1 月 22 日に実施しました、「いんざい爆笑ものまねライブ 2017」について、チケットの売上枚数は PA 及び見切り席を除く 486 席分を売り出したうち 177 席分のチケットが売れました。収入合計は 49 万 6,087 円、支出合計が 219 万 9,881 円です。

基金による補てんは 170 万 3,794 円となります。

⑩ 「文化ホール映画会」については、入場料無料公演のため収入はありません。支出合計は 48 万円でした。基金による補てんは 48 万円となります。

上映作品及び来場者数は、別紙 1 をご参照ください。本年度は 3 作品の上映をしました。作品及び入場

者数につきましては、5月29日(日)に上映した「武士の献立」が276名、9月25日(日)に上映した「愛を積むひと」が249名、1月29日(日)に上映した「はなちゃんのみそ汁」が250名の入場がありました。3公演の上映者数の合計は775名でした。

⑩ 「芸術文化発表会 ロビーコンサート」は、文化ホールのホワイエを会場として行われております。公演内容につきましては別紙2をご参照ください。今年度は本日現在で15公演を実施しました。なお、3月23日に今年度最後の公演が予定されております。公演内容はクラリネット、ギター、フルートアンサンブル、アコーディオンの演奏発表など、さまざまなジャンルの公演を行いました。

ロビーコンサートにつきましては原則として印西市在住または在勤、在学の個人またはサークルを含む主たる活動場所が市内である団体による芸術文化活動の発表の場として、文化ホールホワイエを無料で提供しております。

なお、「ロビーコンサート」につきましては収入及び支出がありません。

平成28年度の収入合計は791万5,962円、支出合計は1,817万9,347円で、基金による補填は、1,026万3,385円です。

資料には載せておりませんが、参考としまして、チケット販売について補足説明いたします。

有料公演につきましては、平成28年度も昨年度同様に「障害者割引及びシルバー割引(65歳以上)」のチケット割引販売を実施しました。こちら障害者割引は有料公演のすべての公演を対象に、シルバー割引はいくつかの公演を対象に行っており、売上枚数2,513枚に対し、障がい者割引が42枚、高齢者割引が186枚の合計228枚分の割引販売があり、全体の売上枚数の9%でした。

なお、文化ホール内にあります展示スペース「市民招待席」に、今年度展示された作品を別紙にお載せしております。

市民招待席につきましては印西市在住の個人または市内で活動する団体を対象に、約2週間の期間で展示スペースの利用を無料で開放しております。

今年度につきましては、前期と後期で合わせて20団体による利用がありました。

以上、補足説明となります。

平成28年度の文化ホール事業実績報告は以上です

【議長】

以上の事務局の説明に対しまして、ご質問、ご意見等はございますか。

【委員】

6番の「いんざい寄席」が、(当初の予定より)入場者数が減でしたが、収入が上がっているのはチケット料金を3,000円から3,500円に上げたということによろしいでしょうか。

【事務局】

当初計画3,000円でしたが高齢者割引で500円引くことになると2,500円になってしまうため金額的に出演者様にも失礼になってしまうということもあり元の金額を3,500円に上げさせて

いただきました。その関係もあって入場者数が伸び悩んだのかなというところもあります。

【委員】

一人でも多くのお客様に入ってもらった方がいいのか収支が改善される方がいいのか判断が微妙なこともありますよね

【委員】

赤字ではあるがほぼ当初の予定どおりに納まったのは事務局の努力あってのものだと思います。ジャズのコンサートやお笑いライブは入場者数が少なくて残念だったと思います。広報の関係なのか、それとも関心が薄いのか、いずれにせよ今後も人を集める努力をしていかなければならないのかなと思いました。

【事務局】

ジャズに関して言えば、前回は色々と試行錯誤をして、ポスターチラシだけでなく柏や都内のジャズバーにチラシを置いたりさせていただきました。当初は1回公演の予定でしたが、公演料がほぼ同じ金額で大人向け、子ども向けの2回行っていただくことができ前回よりは入場者数が増えたのは良かったかなと思います。爆笑ものまねライブに関しては、当初は清水良太郎さんのみでの公演を予定しておりましたがそれだけでは少し弱いかなという中で、最近テレビ等で活躍していて予算をあまり上げない範囲の中で、阿佐ヶ谷姉妹さんを入れてやってみたのですが思った以上に伸び悩んだという所はありました。

【委員】

爆笑ライブについては集客面で難しいと感じるところもあるが引き続き頑張っていると思う。自分も、印西子ども劇場で鑑賞型事業を行うことがあるがやはり人集めが難しいと感じる。告知で、広報いんざいや学校等にチラシを配布したりするが、「生の舞台」に触れる機会を与えたいと親御さんがいらっしやらなかったり、子どもが見たいと思っても親がだめと言ったらそこで終わりになってしまうのでアタックの仕方を変えていかなければならないのかなというのが子ども劇場の課題であるが、文化ホールにも似た印象を受けました。

【事務局】

パントマイムやジャズ、ものまねは実際に見ていただいた方にはすごく良かったという声をいただくのですが、その一方で空席が目立ってもったいないという厳しいお言葉をいただくこともあるのでなんとか周知していければと考えています。

【委員】

わらび座の公演について招待券をいただき自分も参加して楽しかったのだが、どういう基準で招待事業を選んでいるのか。

【事務局】

こちらの公演については、20周年記念事業ということでご招待させていただきました。

【委員】

非常にありがたかったので、もしそういうチャンスがあれば是非利用したい

【委員】

ここにいる委員の方々も気になる公演があれば、参加してみるのもいいのかなと思います。まずは、ここから参加してみんなに広めていってもらえたらなといつも感じています。

【委員】

私もわらび座の舞台を鑑賞させていただいたのですが、来てよかったと思いました。友人と来たのですが、その方は和歌山の子ども劇場をやっているのですが、こんなにいい舞台なのに空席があつてすごくもったいない、また、客席にお子さんの姿が少ないという点が気になりました。どうやって、お子さんがここに足を運んでもらえるようにするかということが課題なのかなと思います。

【事務局】

小学校、中学校にはチラシを全校配布したり、チケット料金も子ども料金の設定をして、出来るだけ足を運んでもらえる状況をつくっているのですがそれでも伸びないのが現状となっております。

【委員】

佐倉市のわらび座公演では明日のプロジェクトという毎年行っているプロジェクトの影響もあると思いますが、客席にお子さんがたくさんいました。また、市長が挨拶をするなどがあると盛り上がるかなと感じました。

【事務局】

(20周年記念事業ということで)当初、市長がステージに上がっての挨拶も検討されていたのですが、演出の関係上、難しくなり実施できませんでした。

【委員】

マーケティングと言いますか、市内のどの辺りからのお客が多いのかという調査はされているのですか。

【事務局】

公演ごとにアンケートをとり、市内のどの辺りか及び、市外なのか県外なのかという調査は行っております。市内では、特別どこが多くて少ない等はないのですが、公演によっては地域性がでることもあります。

【議 長】

他に何かご意見はありませんか。

はい、では他にご意見等もございませんので、議題（1）「平成 28 年度事業報告について」ご承認いただくということて宜しいでしょうか。

はい、では議題（1）「平成 28 年度事業報告について」ご承認いただいたということで、ありがとうございました。

【議 長】

次に議題（2）「平成 29 年度事業計画（案）について」事務局の説明をお願いします。

【事務局説明】

平成 29 年度文化ホール事業の計画（案）について、ご説明させていただきます。

資料「平成 29 年度事業計画（案）」をご覧ください。平成 29 年度の文化ホール事業計画といたしましては、鑑賞型事業が 9 事業、参加型事業が 1 事業、学校公演型が 1 事業、地域文化振興型事業が 1 事業の、合わせて 12 事業でございます。 それでは順にご説明させていただきます。

① 6 月 3 日 「チャラン・ポ・ランタン ホールツアー2017 唄とアコーディオンの姉妹劇場」を実施します。こちらの公演はアコーディオン担当の姉と唄担当の妹による姉妹デュオのチャラン・ポ・ランタンによる全国ツアーの初日を印西市文化ホールで実施致します。

チャラン・ポ・ランタンは、昨年大ヒットした恋ダンスでお馴染の人気ドラマのオープニング曲や現在放送中のNHK朝の連続テレビ小説で主題歌を歌う Mr.children のバック演奏などの他にもNHKみんなの歌への提供など音楽業界からも注目を集める期待のミュージシャンです。チケット価格は全国一律で 4,200 円です。収入合計は 162 万 9,600 円です。支出合計は 194 万 3,000 円です。

② 8 月 5 日 「渡辺美里 LIVE TOUR 2017 M ジェネレーション」を実施します。こちらの公演は、昨年でデビュー 30 周年を迎えた実力派女性シンガー渡辺美里による真夏に行われる全国コンサートツアーを印西市文化ホールで実施いたします。渡辺美里は西武球場（現在の西武ドーム）で 20 年連続公演の記録を達成しているほか、代表曲 My Revolution を初め多数のヒット曲を持つ日本を代表する女性ボーカリストです。チケット価格は全国一律で 7,300 円です。

収入合計は 283 万 2,400 円です。支出合計は 584 万 3,000 円です。

③ 8 月 19 日 「いんざい寄席」を実施します。毎年恒例の「いんざい寄席」に、人気テレビ番組の笑点でお馴染みの三遊亭小遊三をお迎えして実施いたします。その他にも柳家小さんの孫にあたる若手人気落語家の柳家花緑や歯切れのよい落語を披露する古今亭菊之丞、色物に桧山うめ吉など豪華な顔触れで開催いたします。今回は夏の開催が恒例となったいんざい寄席にお越しのお客様全員に、いんざい寄席特製「うちわ」のプレゼントや市民招待席の展示スペースを利用した「いんざい寄席の歴史展」などの企画も予定しております。チケット価格は一般料金が 3,500 円、子ども料金が 2,000 円、65 歳以上の高齢者は一般料金から 500 円引きで販売いたします。収入合計は 125 万 1,000 円です。支出合計は 184 万 4,800 円です。

④ 9 月 3 日 「蠟燭能」を実施します。

幻想的に包まれた能舞台上で一流の演者たちが織りなす日本古来の伝統文化「蠟燭能」を実施します。

蠟燭の炎に照らされた幽玄な世界の中で能が上演されます。演目前には一流能楽史による能楽講座で能

の魅力は初心者にも分かりやすく解説していただきます。また、狂言の演目では人気狂言師の野村萬斎による狂言を披露します。

チケット価格は一般料金が 5,000 円、子ども料金が 2,000 円です。65 歳以上の高齢者は一般料金から 500 円割引で販売いたします。

収入合計は 208 万 5,000 円です。支出合計は 389 万 4,600 円です。

⑤ 9 月 23 日 「岩佐美咲 INZAI Special コンサート」を実施します。

岩佐美咲は、人気グループ AKB48 の元メンバーでグループの中では抜群の歌唱力を持ち、氷川きよしや鳥羽一郎などが所属する大手演歌事務所の長良事務所期待の若手演歌歌手です。千葉県出身でシングル CD はデビュー曲から 6 作連続で演歌チャート 1 位を獲得している只今売り出し中の若手演歌歌手です。

チケット価格は一般料金が 5,000 円、学生は学生証の提示で一般料金から 500 円割引の学割料金で販売いたします。収入合計は 194 万円です。支出合計は 170 万円です。

⑥ 10 月 29 日 「東宝演劇 ミッドナイト・イン・バリ」を実施します。

こちらの公演は、映画やテレビドラマで活躍中の栗山千明、溝端淳平、中村雅俊、浅田美代子など人気俳優 4 名とミュージシャンによる生演奏で行われる舞台演劇です。また映画・テレビドラマで活躍中の脚本家と演出家が手掛ける話題作でもあり、物語は結婚式を翌日に控えた男女 4 人が巻き起こすラブコメディです。こちらの公演は東京で 2 週間公演した後に全国 12 か所の主要都市での地方公演も予定しております。チケット価格は一般料金が 7,500 円で 18 歳以下対象の U18 チケットが 3,000 円です。なお、東京公演のチケット料金が全席 9,200 円の販売で、印西市文化ホールでは 7,500 円と格安料金での販売になっております。収入合計は 291 万円です。支出合計は 508 万 4,600 円です。

⑦ 12 月 3 日 「クリスマス・ファミリーコンサート・ズーラシアンブラス」を実施します。

毎年クリスマスシーズンに実施しているファミリー向けのコンサートを今年はズーラシアンブラスによるクラシックコンサートで実施します。平成 20 年に同公演を実施しており、その際に大好評で再演の要望が多数あった人気の公演です。こちらの公演は動物の着ぐるみを着たプロの演奏家たちによる大人から子どもまで楽しめるファミリー向けのクラシックコンサートです。

なお、昨年ディズニー映画ズートピアのエンディング曲を担当し、コンサートでは国内外で年間 150 公演を行い、40 万人以上を動員した実績がある世界でも活躍する楽団です。

チケット価格は一般料金が 2,000 円、中学生以下の子ども料金が 1,000 円です。

収入合計は 62 万 5,500 円です。支出合計は 132 万 160 円です。

⑧ 1 月 19 日 「文化教育支援企画ふれあいトリオコンサート～吉田恭子と仲間たち～」を実施します。

こちらの公演は 1 月 21 日に予定しております吉田恭子ヴァイオリンコンサートと連動企画で、印西市の小学校 2 校に午前、午後で 1 校ずつにプロのアーティスト 3 名（ヴァイオリニスト、ピアニスト、チェロリスト）が訪問して音楽室で子ども達と直接触れ合いながら、プロの演奏を生で見たり聞いたり、または一緒に演奏することにより音楽への興味を持っていただくなど、音楽を通して子ども達の心を育むプロジェクトです。訪問対象校につきましては、昨年 11 月に市内全小学校に希望調査を行ったところ、6 校からの実施希望があり、第一希望日の日程が合致した滝野小学校と本埜第一小学校での実

施を予定しております。こちらの公演につきましては、チケット料金はありませんので、収入はございません。

なお、支出につきましては、公演料金は1月21日の吉田恭子ヴァイオリンコンサートに含まれておりますので、主な支出としてはピアノ調律代、交通費及びプログラム印刷代の5万円です。

⑨ 1月21日 「吉田恭子ヴァイオリンコンサート」を実施します。

こちらの公演は、学校訪問公演の連動企画で、プロヴァイオリニスト吉田恭子、ピアニスト白石光隆、チェロリスト渡部玄一による本格的室内楽クラシックコンサートを実施します。なお、公演の際にはロビーホワイエにて印西市社会福祉協議会の協力のもとに作業所で作成した物品の販売を「ふれあいマーケット」として実施致します。

こちらの公演はチケット価格が一般料金2,000円、中学生以下の子ども料金1,000円です。

収入合計は83万4,000円です。支出合計は41万9,600円です。

⑩ 「ワークショップ」につきましては只今検討中です。

こちらにつきましては落語または狂言・能などの伝統芸能をプロの演者から直接指導していただくワークショップの実施を予定しております。時期はまだ未定ですが、いんざい寄席や蠟燭能と連動させて夏休み中など幅広い年齢層の方が参加できる時期を検討しております。

参加料は1,000円で本公演チケット購入者は500円割引を予定しております。

収入合計は2万4,000円です。支出合計は43万5,000円です。

⑪ 「文化ホール映画会」を実施します。

映画振興を目的とし、懐かしの名作及び新作の映画等を上映し芸術鑑賞の場を提供します。

上映予定作品はまだ未定ですが、年間3作品を予定しています。映画会については、入場料を頂いておりませんので収入はございません。支出合計は56万6,000円です。

⑫ 「芸術文化発表会 ロビーコンサート」を実施します。

こちらは多種多様な趣味・特技をもった市民の方々の発表の場であり、文化活動交流の場として、ホールを訪れる方々が気軽に楽しめる地域文化振興型コンサートを、前年度同様に開催します。

上半期と下半期で募集をかけて、年間約10公演の実施予定です。ロビーコンサートにつきましては収入および支出がございません。

以上の12事業を平成29年度は企画しております。

なお、平成29年度も有料公演につきましては障がい者割引を有料公演の全公演で一般料金から500円割引で実施いたします。

また、平成29年度は若者離れが進んでいる古典芸能や演劇などの公演に対して、若年層の文化・芸術への関心と次世代の育成を推進するために チケット価格を子ども料金や18歳以下料金のU18チケットなどの安価な料金で若年層に足を運んでいただけるような料金設定を検討いたします。

また、表の収入合計には物販販売での販売手数料10%は含まれておりません。

以上で、平成 29 年度事業計画の説明を終了します。

【議 長】

ありがとうございました。只今の説明に関して、ご質問等ございますでしょうか。

【委 員】

一番目は、1000万円の赤字が800万円を予定しているがこれは事業規模の縮小を意味するのか考えを聞かせてほしい。二番目は、備考欄は担当者の思い狙いが反映されていると思うのだが、その辺りの考え方を聞きたい。三番目は、赤字が800万円に減ったのは市からの要望・意見があつてそうしたのか聞きたい。最後に、昨年比べて事業が一つ減っている。また、資料上ロビーコンサートの数字が0になっているがこの事業は行われているのか聞きたい。

【事務局】

ロビーコンサートは行っております。一番目は市からの要望があつたわけではなく、職員側で出来るだけ赤字を減らすような演目を選ぶようにしまして、なるべくお金がかからず、お金がかかっても収支が得られるものを選ぶようにしました。

備考欄につきましては、印西市文化ホールに足を運んでいただきたいという思いのもと、各種公演の出演依頼等をさせていただきました。事業がひとつ減ったことに関しては、参加型がひとつ減っているのですが、その代わりに学校参加型事業という形で事業を計画しております。

【委 員】

全国一律4,200円、7,300円とありますがこれは出演者からの依頼ですか。
また、スペースが広い（集客数が多い）場合も金額は同じになってしまうのですか。
全国一律価格を求める出演者（業者）は多いのですか。

【事務局】

全国ツアーになると他の会館との兼ね合いにもなるので、金額を下げるよう交渉しても難しくなってしまう。集客数が多いホールだと、2階席でも3階席でも同一金額となるため、印西市文化ホールではすべて前の方で見れるイメージになるのでお得感があると思います。Jポップのアーティスト系に多いと思います。演劇に関してもチケット代の交渉をしているところですが、学生やお子さまに足を運んでもらいたく料金設定を下げて少しでも多くのお客様に良い作品を見てもらいたいというのが想いではあるのですが。

【委 員】

人気のある公演はすぐにいっぱいになってしまうと思うのですが、その他の公演での人を集める対処は考えているのでしょうか。また、例えば学校さんへ事業の招待等は考えているのですか。

【事務局】

学校への招待は特に行っていません。招待という点で言えば、例えば（情報誌）イドバタカフェさん

等に記事を掲載してもらい代わりにチケットをプレゼントする等の企画を行っております。それでも昨年は、満席にならない事業がありました。

【委員】

学校への招待等を行って子ども達に（鑑賞の）機会を与えたりすれば赤字になっても納得できるのかなという気がするので、その辺りをもう少し検討して欲しい。

【委員】

学校参加型事業とありますが、今までにこういった事業を行ったことはありましたか。また、文化ホールからこの企画を出したのでしょうか。

【事務局】

学校と一緒に行くというのは初めてだと思います。企画に関しては、ご本人が学校での公演に力を入れており、事務所と学校参加型で出来ないかと話をしたところ、コンサートとセットならばという条件で今回の話がまとまりました。

【委員】

どこの学校から申し込みがあったのか教えて欲しい。

【事務局】

音楽室にグランドピアノがあることが条件にあったため限られた学校になってしまったのですが、大森小学校、内野小学校、六合小学校、本埜第一小、本埜第二小、滝野小学校です。

【委員】

吉田恭子さんの公演料が安いのですが、何か理由があるのですか。

【事務局】

こちらの公演に関しては、吉田恭子さんの活動に大手の企業から協賛金という形で補助が入るので安価となっております。

【委員】

それぞれのチケットの発売日等は決まっていますか。

【事務局】

一般発売日に関しては決まっております。ファンクラブでは募集が始まってしまっているので、文化ホールの配分とファンクラブの配分については話しあっております。印西の方に見てもらいたいという気持ちがあるので一般発売日には文化ホール販売分は間違いなく確保させていただきます。

【委員】

売れ残ってしまった分をファンクラブに返したりすることは考えているのですか。また、市民が先に買えるという優先制度はあるのですか。

【事務局】

ファンクラブに関しては、先行販売が原則になるので今のところは難しいと考えていますが事務局で話し合っていて考えていきたいと思います。また、現在のところ市民優先販売日等の設定は考えておりません。

【委員】

前回の話し合いでも出たが電話予約で現金書留で支払う現行のシステムは複雑なので、ホームページから気軽にチケットを買える仕組みがやはり必要だと考えている。難しいのだと思うがぜひ実現してほしい。

【事務局】

市のホームページなのでどうしても制限がついてしまうが、担当課とも話をしていきたいと考えています。

【委員】

空席状況の公開等はしているのですか。

【事務局】

市のホームページで週に1度位の頻度で更新しております。

【委員】

ポップス型のチケットでMay J. さんでチケットは当日で売り切れたのですか。当日の状況はどのような感じだったのですか。

【事務局】

一番早い方で、前日から並ばれた方がいました。当日並んだ方は150人程度になり、お昼過ぎまでチケットを販売しておりました。

【委員】

並ばれた方は全員購入できたのですか。

【事務局】

発売初日は枚数制限を設けてあるので、並んでいただいた方全員に販売することができました。電話予約の段階ではすべて売れてしまったので予約を受付することができませんでした。

【委員】

チケット販売や完売の公演の時に駐車場はやはり満車になるのですか。

【事務局】

公演時には、職員駐車場を借りる申請をしているので、すべてが満車でどうにもできなかった公演というものは今のところ把握しておりません。

【委員】

席数が少ないので、赤字になってしまう分はあるにせよこれだけの公演を組むことが出来たのは素晴らしいと思う。

【委員】

学校公演型の事業は今後も続けてほしい

【議長】

他に何かご意見はありませんか。

はい、では他にご意見等もございませんので、議題（2）「平成 29 年度事業計画（案）について」ご承認いただくということて宜しいでしょうか。

はい、では議題（2）「平成 29 年度事業計画について（案）」ご承認いただいたということで、ありがとうございました。議題（3）その他については今回はありませんね。では、事務局の方から何かあればお願いします。

【事務局】

津田議長には議事進行をしていただきありがとうございました。委員報酬につきましては条例の施行規則に基づきまして、前回同様口座に振り込ませていただきます。

次第 4 閉会（事務局 海老原）

使用した資料

- 1 平成 28 年度第 2 回印西市文化ホール運営会議次第
- 2 文化ホール運営会議資料
 - 資料 1 平成 28 年度事業報告
 - 別紙 1 平成 28 年度映画会上映内容
 - 別紙 2 平成 28 年度芸術文化発表会「ロビーコンサート」
 - 別紙 3 平成 28 年度「市民招待席」実績
 - 資料 2 平成 29 年度事業計画（案）

平成 28 年度第 2 回印西市文化ホール運営会議の会議録については、事実と相違ないことを認め、当運営会議はこれを承認する。

平成 29 年 3 月 29 日

印西市文化ホール運営会議

委 員 松山 徹